

事業所自己評価・ミーティング様式	実施日	平成 28年 8月 18日 ( : ~ : )
------------------	-----	-------------------------

1. 初期支援(はじめのかかわり)	メンバー	13名
-------------------	------	-----

## ◆ 前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック項目集計欄		よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない	合計(総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	1人	11人	1人	0人	13

前回の改善計画	<ul style="list-style-type: none"> <li>●利用開始までの期間が短く、ミーティング時等情報を確認できない場合は、各自にて事前情報の確認を行ない、再度ミーティングにて注意点や詳細情報を共有する。</li> <li>●利用開始前、事前訪問にて初期支援における必要な情報、本人、家族の状態、状況(不安や困っていること)基本情報、生活歴の確認、サービス利用開始において、必要と思われる情報を事前訪問時に確認する。</li> </ul>
前回の改善計画に対する取組み結果	<ul style="list-style-type: none"> <li>●各自で事前情報等確認を行ない不明点等確認し、ミーティングや日々の業務の中で情報共有することができた。</li> <li>●初期支援に対し、情報以外のこともあり、再度初期支援時に必要な情報の確認が必要と思われる。</li> </ul>

## ◆ 今回の自己評価の状況

確認のためのチェック項目		よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない	合計(総人数)
①	本人の情報やニーズについて、利用開始前にミーティング等を通じて共有していますか?	4	8	1	0	13
②	サービス利用時に、本人や家族・介護者が、まず必要としている支援ができていますか?	5	8	0	0	13
③	本人がまだ慣れていない時期に、訪問や通いで声掛けや気遣いができていますか?	7	5	1	0	13
④	本人を支えるために、家族・介護者の不安を受け止め、関係づくりのための配慮をしていますか?	4	8	1	0	13

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none"> <li>●事前情報の資料をもとに利用開始前に情報を確認・共有している。</li> <li>●本人が必要とされている支援、また家族・介護者の要望に合わせ支援できるよう配慮している。</li> <li>●座席の配慮、また他者との会話の仲介に入る等慣れない環境への配慮をしている。</li> <li>●送迎・訪問時や連絡帳にて本人や家族からの様子を聞き、関係作りのための配慮をしている。</li> </ul>	

できていない点	200字程度で、できていないことと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none"> <li>●本人を支えるためには家族の介護負担の軽減は切り離せない関係性があり、本人の必要としているものに対応できていないことがある。</li> <li>●家族の仕事の関係にて不在の為、直接お会いする機会の少ない方もおられるが、電話でのやり取りやケアマネージャーを通して関係作りの配慮を行なっている。</li> </ul>	

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
<ul style="list-style-type: none"> <li>●本人の必要とされている支援、家族・介護者が必要としている支援、要望に合わせ支援できるよう事前情報、初期支援時等に必要な情報の共有・確認を行なっていく。</li> <li>●各自が初期支援時の事前情報をしっかり確認し、実際自分が支援で関わった時の本人の様子の変化や家族の声を積極的に汲み取り、情報共有し必要があれば支援内容を追加変更していく。</li> </ul>	

事業所自己評価・ミーティング様式	実施日	平成 28年 8月 18日 ( : ~ : )
------------------	-----	-------------------------

2. 「～したい」の実現 (自己実現の尊重)	メンバー	13名
---------------------------	------	-----

## ◆ 前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック項目集計欄		よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	0 人	7 人	5 人	1 人	13 人

前回の改善計画	<ul style="list-style-type: none"> <li>●ケアプランにて利用者の目標「～したい」について長期、短期とあり、また日々の中で本人が「～したい」を把握し、目標を理解する意識付けを行なう。</li> <li>●「～したい」「してみたい」という声があればケース記録に記入しミーティング時等に話し合い、共有して実践できるものから行なう。また、目標について目につきやすい一覧を作って意識付けを行なう。</li> </ul>
前回の改善計画に対する取組み結果	<ul style="list-style-type: none"> <li>●本人の「～したい」に対し、ケースに記録し情報共有はできていたと思うが、業務の中で一人一人の目標・「～したい」に対し一歩踏み込んだ積極的な関わりが少なかった。</li> </ul>

## ◆ 今回の自己評価の状況

確認のためのチェック項目		よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない	合計 (総人数)
①	「本人の目標(ゴール)」がわかっていますか?	0	5	7	1	13
②	本人の当面の目標「～したい」がわかっていますか?	0	5	7	1	13
③	本人の当面の目標「～したい」を目指した日々のかかわりができていますか?	0	4	8	1	13
④	実践した(かかわった)内容をミーティングで発言し、振り返り、次の対応に活かしていますか?	0	8	4	1	13

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none"> <li>●ケアプランにて本人の目標を確認し、また本人との会話の中で目標を確認し把握できている。</li> <li>●本人に確認、ケアプランにて本人の目標を確認し目標達成に向けた関わりを行なっている。</li> <li>●本人の目標を確認し本人の状態に合わせた関わりを持っている。</li> <li>●関わった内容をケースに記録し、ミーティング時に評価、情報共有を行ない日々の対応に繋げている。</li> </ul>	

できていない点	200字程度で、できていないことと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none"> <li>●「～したい」が現状維持であるケアプラン設定になりがちだが、本人の状態に合わせた目標設定に変更しながら目標達成に向けた関わりを持っている。</li> <li>●意識・努力不足の問題もあり、日々の業務の中で当面の援助だけで行なうことに追われてしまい、全員の目標を把握しきれていない。</li> <li>●本人の「～したい」ことを理解できてはいるが、一人一人業務の中できちんと目を向けることが難しい現実もある。</li> <li>●援助内容にのみ視点が行きがちで目標への意識が薄かった。</li> </ul>	

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
<ul style="list-style-type: none"> <li>●ミーティングでの個々のモニタリング等で評価する際に「～したい」の目標に対し、日々の関わりが今のままで良いのか随時検討を行なっていく。</li> <li>●業務の中で「～したい」目標に対し、対応できるように業務の一環として取り組める目標設定を行ない、実践できるよう努力する。</li> </ul>	

事業所自己評価・ミーティング様式	実施日	平成 28年 8月 18日 ( : ~ : )
------------------	-----	-------------------------

3. 日常生活の支援	メンバー	13名
------------	------	-----

## ◆ 前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック項目集計欄		よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	6 人	5 人	2 人	0 人	13 人

## 前回の改善計画

●本人・家族より送迎時、訪問時等情報収集していき、利用者の変化や気づき、小さなことでも記録していく。

●基本情報の生活歴にて以前の暮らし等の情報が記入してある為、そこで把握に努め利用している中で新たに発見、気づいて場合、ケース記録記入及び基本情報に追加してスタッフ全員に共有していく。

## 前回の改善計画に対する取組み結果

●センターでの様子等は連絡帳等に記載し送迎時・訪問時に家族に伝える事もできている。又家族からもその日の状態等、情報収集を行なっている。

●家族からの情報や、発見・気づきに対しケースに記載したり職員間で情報共有できている。

## ◆ 今回の自己評価の状況

確認のためのチェック項目		よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない	合計 (総人数)
①	本人の自宅での生活環境を理解するために「以前の暮らし方」が10個以上把握できていますか?	0	5	7	1	13
②	本人の状況に合わせた食事や入浴、排せつ等の基礎的な介護ができていますか?	6	7	0	0	13
③	ミーティングにおいて、本人の声にならない声をチームで言語化できていますか?	2	8	2	1	13
④	本人の気持ちや体調の変化に気づいたとき、その都度共有していますか?	8	5	0	0	13
⑤	共有された本人の気持ちや体調の変化に即時的に支援できていますか?	5	6	2	0	13

## できている点

200字程度で、できていることと、その理由を記入すること

- 自宅での生活環境は本人・家族に確認し把握しており、サービス開始後も情報収集し把握に努めている。
- 本人の状況に合わせた援助が出来ている。
- 日常の関わりの中で本人の表情やしぐさ等、その都度状況を確認しながらケースに記入し情報を共有している。
- 本人の気持ちや体調の変化に気付いた時はその都度きちんとケースに記載し情報の共有に努めている。
- 本人の状態に合わせ援助を行なう中で本人の気持ちを汲み取りながら状態の変化に対応している。

## できていない点

200字程度で、できていないことと、その理由を記入すること

- 現状の把握に努めることの方を意識してしまい、利用される以前についての暮らし方までは把握できていない。
- 本人の自宅での生活環境を把握するためにそこまで多くの情報を収集しようとする意識が足りなかった。
- 聞こえていない声を十分に把握できていると思えるほどの自信はない。
- 本人の小さな変化等に気付けない時がある。小さな気づきでも意識して記録したり声に出して共有するという意識が低かった。

## 次回までの具体的な改善計画

(200字以内)

- 家族との関係性を築きながら細かい情報を収集・把握に努め、小さな変化でも記録し情報共有し対応していく。
- 日々の関わりの中で、本人の体調の変化や声なき声を得ようとする意識の中で業務に取り組んでいきたい。

事業所自己評価・ミーティング様式	実施日	平成 28年 8月 18日 ( : ~ : )
4. 地域での暮らしの支援	メンバー	13名

## ◆ 前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック項目集計欄		よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	0 人	8 人	4 人	1 人	13 人

## 前回の改善計画

- 地域の資源の確認を地域包括支援センター等に行ない把握、本人と地域への関わりに必要なと思われる資源の活用を検討相談を行なう。
- 本人と地域との関係が『切れない様地域の行事、外出の機会を増やす。

## 前回の改善計画に対する取組み結果

- 地域の資源については、本人と地域との関わりについて本人の身体状態において積極的な地域との関わりが困難な方が多くなっている。本人・家族からのニーズも少ない。
- 地域との関わりが持てるような行事への参加を促したり、外出時にコミュニケーションが取れるような関わりは行えている。

## ◆ 今回の自己評価の状況

確認のためのチェック項目		よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない	合計 (総人数)
①	本人のこれまでの生活スタイル・人間関係等を理解していますか?	0	6	7	0	13
②	本人と、家族・介護者や地域との関係が切れないように支援していますか?	0	10	2	1	13
③	事業所が直接接していない時間に、本人がどのように過ごしているか把握していますか?	1	8	2	2	13
④	本人の今の暮らしに必要な民生委員や地域の資源等を把握していますか?	0	2	7	4	13

## できている点

200字程度で、できていることと、その理由を記入すること

- サービス利用前は事前情報やケース記録にて生活スタイル等の確認を行ない、利用開始後も本人や家族より情報収集している。
- 在宅での生活において地域との関係を継続していくために、家族・介護者と協力しながら地域の方も含めた行事への参加の促し、近隣への外出等の支援を行なっている。
- 本人、家族に確認し情報を得ている。
- 地域の資源(民生委員)については把握できている。

## できていない点

200字程度で、できていないことと、その理由を記入すること

- 小規模の支援体制にて対応できており、具体的な本人に必要な地域の資源については考えていなかった。
- 関わった時以外の本人の過ごし方について把握できておらず、地域資源の活用もなされているかは理解に乏しい。
- 地域との関わり合いが少ないように思う。
- 地域に出向く機会が多くは持っていない。

## 次回までの具体的な改善計画

(200字以内)

- 本人にとって必要と思われる地域資源について情報の収集・確認及び把握に努め、必要性の有無について随時検討していく。
- 地域の行事や外出の機会を定期的に設けることで、地域との関係性を継続していく。

事業所自己評価・ミーティング様式	実施日	平成 28年 8月 18日 ( : ~ : )
------------------	-----	-------------------------

5. 多機能性ある柔軟な支援	メンバー	13名
----------------	------	-----

## ◆ 前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック項目集計欄		よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	2 人	7 人	3 人	1 人	13 人

## 前回の改善計画

●地域の資源を確認、把握し必要に応じて活用に繋げていく。

●本人に必要なサービス、家族に必要なサービスの確認・把握、なぜ必要か再度確認し、ミーティングにて情報の共有し状態・状況に合わせたサービスの提供を行なっていく。

## 前回の改善計画に対する取組み結果

●本人及び家族に必要なサービスを確認及び把握し、ニーズに合わせた柔軟なサービスの提供ができている。

●ボランティアの活用は定期的に行なっている。

## ◆ 今回の自己評価の状況

確認のためのチェック項目		よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない	合計 (総人数)
①	自分たち事業所だけで支えようとせず、地域の資源を使って支援していますか?	0	7	4	2	13
②	ニーズに応じて「通い」「訪問」「宿泊」が妥当適切に提供されていますか?	8	4	1	0	13
③	日々のかかわりや記録から本人の「変化」に気づき、ミーティング等で共有することができていますか?	8	5	0	0	13
④	その日・その時の本人の状態・ニーズに合わせて柔軟な支援ができていますか?	5	8	0	0	13

## できている点

200字程度で、できていることと、その理由を記入すること

●傾聴ボランティアや定期的なボランティア活動の活用による支援を行なっている。

●本人、家族のニーズに応じて柔軟に提供できている。

●変化に対してはその都度ケースに記録し申し送り、ミーティング時にも情報の共有を行なっている。

●家族の急な都合でのサービス変更等、その都度対応できている。

●その日、その時の本人の状態に合わせ柔軟に変更し提供できるよう支援している。

## できていない点

200字程度で、できていないことと、その理由を記入すること

●地域資源を十分活用しきれておらず、またどのような地域資源があるのか把握できていない。

●小規模との関わりだけで完結している方もいるため、地域資源の活用は利用者によって異なる。

●本人の変化を全てにおいて気付いていない時もある。

## 次回までの具体的な改善計画

(200字以内)

●地域の資源を確認、把握に努め、必要に応じて活用に繋げていく。

●地域資源において小規模サービスにて対応できないことに対して、どの程度地域資源が活用できるか確認、把握していく。

事業所自己評価・ミーティング様式	実施日	平成 28年 8月 18日 ( : ~ : )
------------------	-----	-------------------------

6. 連携・協働	メンバー	13名
----------	------	-----

## ◆ 前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック項目集計欄		よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない	合計(総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	0 人	7 人	4 人	2 人	13 人

## 前回の改善計画

●気軽に立ち寄れる環境作りを行ない、地域住民の方にサポートセンターを知ってもらい、地域交流スペース、キッズルーム、カフェなどを気軽に利用して頂けるようサポートセンター全体にて取り組みを行なう。

## 前回の改善計画に対する取組み結果

●町内の回覧板の活用や町内参加の行事等は行なっているが成果につながっていないのが現状。  
●防犯上についても検討する必要がでてきている。

## ◆ 今回の自己評価の状況

確認のためのチェック項目		よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない	合計(総人数)
①	その他のサービス機関(医療機関、訪問看護、福祉用具等の他事業所)との会議を行っていますか?	1	7	2	3	13
②	自治体や地域包括支援センターとの会議に参加していますか?	0	5	1	7	13
③	地域の各種機関・団体(自治会、町内会、婦人会、消防団等)の活動やイベントに参加していますか?	0	5	0	8	13
④	登録者以外の高齢者や子ども等の地域住民が事業所を訪れますか?	0	3	4	6	13

## できている点

200字程度で、できていることと、その理由を記入すること

●ケアマネージャーが主になり、各種サービス機関との会議を行なっている。日々の連絡については対応できている。  
●定期的に行なわれる運営推進会議にて地域包括支援センター職員、市職員との会議の場を設けている。  
●地域の防災訓練やグリーン作戦等に参加している。  
●センターでの各種行事にて地域の方も参加して頂いている。  
・フリーカフェにて看板を見て地域の方が来られ介護相談をされたこともあった。また飛び込みで施設内見学や介護相談に近所の方が何人か来られた。

## できていない点

200字程度で、できていないことと、その理由を記入すること

●フリーカフェについて看板は出しているが、案内、入口がどこか等の記入も必要かと思うが、防犯上難しい所もある。  
●各種行事やイベントの際に事業所へ立ち寄って下さる方はいるが、日常的に事業所へ来て下さる方は少ない。  
●キッズルームはなかなか利用してもらえない。  
●まだまだ呼びかけが足りなかったり、気軽に立ち寄れる雰囲気、環境作りが必要なかもしれない。

(200字以内)

●今後も継続して気軽に立ち寄れるよう、行事・イベント・回覧板等活用し、センター全体で取り組んでいく。  
●地域と連携を図りながら、地域交流スペース・キッズスペース等センターを活用して頂けるよう働きかけていく。

事業所自己評価・ミーティング様式	実施日	平成 28年 8月 18日 ( : ~ : )
7. 運営	メンバー	13名

## ◆ 前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック項目集計欄		よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない	合計(総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	2 人	9 人	1 人	1 人	13 人

## 前回の改善計画

- ミーティング時に利用者を支える、地域に開かれた事業所の運営について、立場や経験にとらわれず、意見を発言、発言でき話し合いの出来るよう環境作りを行なう。
- 各種イベント、行事等参加された方に対して、アンケート配布、要望等お聞きする等行ない、意見を聞き運営に繋げる。

## 前回の改善計画に対する取組み結果

- ミーティングを通して意見の発言の機会や話し合いができるような環境作りは行なえているが、運営・事業所のあり方というところまでは活発な意見交換はできていない。

## ◆ 今回の自己評価の状況

確認のためのチェック項目		よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない	合計(総人数)
①	事業所のあり方について、職員として意見を言うことができますか?	2	4	5	2	13
②	利用者、家族・介護者からの意見や苦情を運営に反映していますか?	4	8	1	0	13
③	地域の方からの意見や苦情を運営に反映していますか?	3	4	5	1	13
④	地域に必要とされる拠点であるために、積極的に地域と協働した取組みを行っていますか?	3	6	2	2	13

## できている点

200字程度で、できていることと、その理由を記入すること

- 日々の業務の中で話し合いや意見を言う環境があり、ミーティング時においても意見を言う場を設けている。
- 苦情、意見については職員間で共有し改善すべき点はミーティング等で話し合い、確認しながら対応している。
- 災害時に避難できる場所として地域と協働している。

## できていない点

200字程度で、できていないことと、その理由を記入すること

- 日常の業務や個別のケアについて意見を言うことはできているが、事業所のあり方についてまでは意見はいえていない。
- 積極的に意見を言えていない。
- 各種行事等でアンケートにて意見をお聞きすることはあるが、日常的に地域からの意見はあまり聞かれていない。

## 次回までの具体的な改善計画

(200字以内)

- 地域に開かれた事業所の運営やあり方について、意見・発言・話し合いができる環境作りを積極的に行なえるよう取り組んでいく。
- 各種行事等でのアンケートにて地域からの意見・要望等お聞きする機会を継続して作っていく。

事業所自己評価・ミーティング様式	実施日	平成 28年 8月 18日 ( : ~ : )
8. 質を向上するための取組み	メンバー	13名

## ◆ 前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック項目集計欄		よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない	合計(総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	3 人	8 人	2 人	0 人	13 人

## 前回の改善計画

- スキルアップできるよう、参加したい研修を把握し参加できる体制を作る。
- ヒヤリハット、事故報告について、事故対策委員中心にミーティングを行ない、リスク管理を確認、声掛けを行ない、何度も同じことを繰り返さない様にする。

## 前回の改善計画に対する取組み結果

- 研修への参加をもっと積極的に行なっていきたいが、参加職員に偏りもあり難しい現状にある。
- ヒヤリハット・事故に対し事故対策委員を中心にミーティングを行ない、情報共有しその都度改善策を考え対応しているも同じような事案が上がっている。

## ◆ 今回の自己評価の状況

確認のためのチェック項目		よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない	合計(総人数)
①	研修(職場内・職場外)を実施・参加していますか	5	5	1	2	13
②	資格取得やスキルアップのための研修に参加できていますか	2	4	3	4	13
③	地域連絡会に参加していますか	4	1	0	8	13
④	リスクマネジメントに取り組んでいますか	4	5	1	3	13

## できている点

200字程度で、できていることと、その理由を記入すること

- 毎月のミーティングにて年間の研修計画に沿って内部研修を行っており、職場外研修についても随時参加している。
- 資格取得の為の研修を受けている。
- 管理者、担当者が主であるが、運営推進会議や市の説明会等に参加している。
- 定期的に事故対策委員会を実施し、リスクマネジメントに取り組み、職員へ周知している。

## できていない点

200字程度で、できていないことと、その理由を記入すること

- 資格取得やスキルアップのための研修に参加する機会がない。
- 研修等に自ら進んで参加できていない。
- 事故対策を行ない、職員に周知しているが同じ事案が起こっている為、リスクマネジメントについての意識が足りない。

## 次回までの具体的な改善計画

(200字以内)

- ヒヤリハット書式を変更し、より多くのヒヤリハットを共有することで大きな事故を未然に防げるようリスクマネジメントに取り組んでいく。
- 多くの職員が研修に参加できる環境を作っていく。

事業所自己評価・ミーティング様式	実施日	平成 28年 8月 18日 ( : ~ : )
------------------	-----	-------------------------

9. 人権・プライバシー	メンバー	13名
--------------	------	-----

## ◆ 前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック項目集計欄		よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	4 人	9 人	0 人	0 人	13 人

## 前回の改善計画

- 個人情報取り扱い、プライバシー、人権についての研修を今後もミーティングにて行なう。
- ケース記録記入中に席を離れる場合は、ケース記録を所定の場所へ片付ける。
- 個人情報や排泄状況について話をするときは周りの状況を確認し、職員間で意識していく。

## 前回の改善計画に対する取組み結果

- 年間計画に沿って個人情報・プライバシー・人権等の研修を行なっている。
- 個人情報・プライバシー・人権において職員一人一人配慮し意識を持って対応している。

## ◆ 今回の自己評価の状況

確認のためのチェック項目		よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない	合計 (総人数)
①	身体拘束をしていない	9	4	0	0	13
②	虐待は行われていない	11	2	0	0	13
③	プライバシーが守られている	7	6	0	0	13
④	必要な方に成年後見制度を活用している	7	1	2	3	13
⑤	適正な個人情報の管理ができている	10	3	0	0	13

## できている点

200字程度で、できていることと、その理由を記入すること

- 身体拘束・虐待は行われていない。
- ミーティングにて研修を行ない、対応できており随時確認を行なっている。
- 入浴、排泄時等利用者個々のプライバシーに配慮している。
- 現在、成年後見制度の対象者おられず、今後必要な方が出てこれたら対応していく。
- 個人情報の管理については注意し適切に行われている。

## できていない点

200字程度で、できていないことと、その理由を記入すること

- 入浴介助時等、タオルを掛ける等の配慮に欠けている時があり、プライバシーの配慮が足りなかった。
- ケース記録中に利用者より呼ばれたり、危険と思われる行動をされた時など、即座に対応しなければならず、ケース記録は閉じていたが机の上に置いたままにすることもあった。

## 次回までの具体的な改善計画

(200字以内)

- 今後もミーティング等で個人情報・プライバシー等の研修を行ない、職員の意識の向上に努める。
- 個人情報や排泄状況の確認をする際等、周りの状況等確認の上プライバシーの配慮に努める。